



トマト編

病害虫注意報 2021年2月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

うどんこ病特集



病原菌 (糸状菌)

Leveillula taurica (内生型)

Oidium sp. (表生型)

Pseudoidium neolycopersici (表生型)

発病条件：

気温20～25℃

低湿度でかびが飛散し、高湿度で植物へ感染する。

注意点：

内生型は目に見える多発時には蔓延している。

→予防防除を徹底する。

特徴

宿主特異性がある。
例：トマトうどんこ病菌
はイチゴに感染しない。

被害

光合成が妨げられ、樹勢の低下を招く。
被害が甚大になると、枯死に至る場合もある。

今月のおすすめローテーション

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数 マルハバチ
2月 ①	葉かび病・灰色かび病	予 ベルコート水和剤	3,000～6,000倍	前日	3回	0日
	うどんこ病 コナジラミ類・トマトサビダニ	パルミノ	2,000倍	前日	5回	1日(加)
2月 ②	うどんこ病	予・治 パンチョTF顆粒水和剤	2,000倍	前日	2回	0日
	うどんこ病・ハダニ類 コナジラミ類・アブラムシ類	フーモン ※野菜類登録	1,000倍	前日	-	1日
2月 ③	菌核病・灰色かび病	予・治 ピクシオDF	2,000倍	前日	4回	1日
	コナジラミ類・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5,000倍	前日	3回	0日
2月 ④	うどんこ病	予・治 プロパティフロアブル	3,000倍	前日	2回	0日
	コナジラミ類・ミカンイロアザミワ オオハコガ・トマトサビダニ ハダニ類・アブラムシ類	アニキ乳剤	2,000倍 (コナジラミ類・ミカンイロアザミワ 1,000～2,000倍)	前日	3回	1日

厳寒期対策おすすめ資材

光合成能力UP! 植物本来の力を活性化!

ファイトオーツ- & ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

1,000倍 葉面散布

植物本来の力を活性化☆

▶ 転流量増加 (糖度アップ)

▶ 毛細根の充実

▶ 抵抗性誘導物質の向上

キレートマグネシウム

+ 各種微量元素

★ 葉にテリ・ツヤ・厚みUP!

★ 日照不良時の代謝の向上!



肥料登録 生第83241号 肥料登録 生第87201号

おすすめ資材

酸欠を防ぎ根の動きを促す!

NEW-SB酸素

初期の活着時や高温期に

灌水処理がお勧め!

5～10kg/10a

7～10日おき灌水処理



⚠ アルカリ性農薬、石灰硫黄合剤、アゾキシストロビン剤(アミスター)、クレソキシムメチル剤(ストロビー)、無機銅剤、ホルモン剤、液肥類との混用はさけてください